

アジア文化研究所活動報告  
(2017年1月-2017年12月)

1. 公開講演会

1. 「Politics and Protest 1840s-1880s—民声の構築—」ウィリアム・ステイール（国際基督教大学名誉教授）2017年4月20日授業「言語、政治、メディア」と共催

2. アジア研究フォーラム

1. 「人の生き方と建築 ヴォーリズとレイモンド」樺島榮一郎（青山学院大学准教授）2017年2月7日
2. 「中東諸国における都市計画・発展の歴史について」マイスン・サワン（建築家・都市計画家）2017年2月24日
3. シリーズ「ICUの学びとアジアの平和」第1回「海老名弾正とヤスクニ問題」吉馴明子（恵泉女学園大学名誉教授、1966年SS卒）2016年5月9日
4. シリーズ「ICUの学びとアジアの平和」第2回「東洋医学の挑戦 『黄帝内経』の世界」松田博公（日本伝統鍼灸学会、ジャーナリスト、1969年SS卒）2017年6月16日
5. シリーズ「ICUの学びとアジアの平和」第3回「ICUで学んだこと、タイの人たちが教えてくれたこと」浅井重郎（タイ国農業指導者、1966年SS卒）2017年10月3日
6. シリーズ「ICUの学びとアジアの平和」第4回「湯浅八郎先生との出会いから」安藤博文（元国連人口基金事務次長、1961年SS卒）2017年12月19日

3. シンポジウム

1. 二国間共同セミナー「身分制社会における身分と周縁——16世紀～19世紀における日本とフランス——」

2017年11月24日（金）～2017年11月26日（日） 於：本部棟206

問題提起 高澤紀恵、ギヨーム・カレ

セッションⅠ 身分社会 規範と実践の間

報告 エリ・アダッド「貴族身分・「家」・領主所領（16-18世紀）」（CNRS）

報告 牧原成征「幕臣団における家と身分」（東京大学）

コメント 佐々木真（駒沢大学）

セッションⅡ 女性の財産分与と家相続

報告 ファニー・コッサンディ「妻の身分・相続人の身分——女性と国王世襲財産」（EHESS）

報告 吉田ゆり子「武家の家と女性の財産分与——徳川家康の側室を素材として」（東京外国語大学）

コメント 塚田孝（大阪市立大学）

11月25日（土）

セッションⅢ 身分社会と「知」

報告 アニク・ホリウチ「知識が権力に繋がる時——オランダ通詞の身分を考える」（パリ第七大学）

報告 芹生尚子「啓蒙と軍隊社会——七年戦争後の将校・兵士・脱走兵」（東京外国語大学）

コメント 小野将（東京大学）

セッションⅣ 身分社会と「書くこと」

報告 ダイナ・リバル「近世フランス村落の「書かれたもの」と身分——希有なるエクリチュール」（EHESS）

報告 後藤雅知「「人証」か「文証」か？入会山争論の内情と裁許」（立教大学）

コメント 吉田伸之（東京大学）

セッションⅤ 総括討論

森下徹（山口大学）

フランソワ＝ジョセフ・ルッジウ（パリ第四大学）

11月26日（日）

ジュニア・セッション

司会 松本礼子（一橋大学）、ジョン・ポーター（東京外国語大学）

- 水上たかね The special personnel system introduced into naval officers of the Tokugawa Shogunate at the end of Edo period (東京大学)
- 福元啓介 The relations between the Satsuma domain and Osaka merchants in the latter Edo period (東京大学)
- 呉偉華 The Structure of City Ward Administration in Early Modern Osaka: The Example of Official Lodgings (大阪市立大学)
- 阿曾歩 Consideration of Reforming the Educational System in Sendai-han's school, Yōken-dō: Through The Educational Thought of Ōtsuki Heisen (ICU)
- 桑子亮 From the Wars of Religion to the Catholic Reformation: The Change of the Relationship between Henri IV and Catholics (東京大学)
- 谷田利文 The formation of aristocrat of Louis Turquet de Mayerne (京都大学)
2. 公益財団法人JFE21世紀財団共催「歴史の知恵をどう活かすか?——21世紀の日本がアジアと共生をめざすための歴史研究——」  
2017年12月9日(土)於:本部棟206
- 開会挨拶 岡田伸一 (JFE21世紀財団専務理事・JFEホールディングス(株)代表取締役副社長)
- 趣旨説明 菊池秀明 (ICUアジア文化研究所所長)
- 報告 青山治世「日系中国語新聞『順天時報』と近代東アジアにおけるナショナリズムの相剋」(亜細亜大学国際関係学部国際関係学科准教授)
- 片山 剛「1937年南京事件に先行する南京空襲(8~12月)の時空間復元」(大阪大学大学院文学研究科文化形態論専攻教授)
- 川口幸大「中国における家族の近現代史的展開」(東北大学大学院文学研究科人文科専攻准教授)
- 杉山清彦「大清帝国の多民族統治と八旗制——広域支配の制度と構造」(東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻准教授)
- 真崎克彦「ブータン王国の国民総幸福(GNH)の歴史的考察」(甲南大学 マネジメント創造学部マネジメント創造学科教授)
- 真鍋祐子「富山妙子の画家人生と作品世界——ポストコロニアリズムの視点から」(東京大学東洋文化研究所教授)
- 守川知子「近世西アジア社会における「異教徒」と宗教的社会変容」(東京大学大学院人文社会系研究科アジア史専攻准教授)
- 総合討論 「未来へ向けたアジアとの共生に歴史の知恵をどう活かすべきか?」
- 閉会挨拶 梅村坦(中央大学名誉教授 JFE21世紀財団アジア歴史研究助成審査委員長)

#### 4. その他

1. 映画上映「人魚に会える日」&トークイベント 2017年2月10日 於H-315
2. 特別公開講演会「日本伝統芸能の世界——歌舞伎の舞台美術——」2017年2月13日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂 キリスト教と文化研究所、授業「日本伝統芸能の世界」と共催
3. ICU建築見学ツアー 2017年3月4日 一般社団法人東京建築アクセスポイントと共催
4. 特別公開講演会「日本伝統芸能の世界——能——」2017年5月11日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂 キリスト教と文化研究所、授業「日本伝統芸能の世界」と共催
5. 映画上映「ダムタイプ《S/N》」&トークイベント 2017年5月28日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂
6. 特別公開講演会「日本伝統芸能の世界——義太夫節——」2017年6月1日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂 キリスト教と文化研究所、授業「日本伝統芸能の世界」と共催
7. 特別公開講演会「日本伝統芸能の世界——歌舞伎——」2017年6月15日 於ディッフェンドルファー記念館東棟講堂 キリスト教と文化研究所、授業「日本伝統芸能の世界」と共催

#### 5. 出版物

1. 『アジア文化研究』43号(2017年3月30日発行)

##### 研究論文

- 太平天国と湘軍の湖南岳州、湖北武昌と田家鎮をめぐる攻防戦 ..... 菊池秀明
- 柳宗悦の朝鮮への眼差し——その認識の根底にあるもの—— ..... 小島康敬

「道義」言説と植民地朝鮮におけるナショナル・アイデンティティ .....	姜 海守
日本植民地支配下台湾における台湾人教会独立論 ——廖得 (1889-1975) の文書宣教に着目して .....	三野和恵
Constructing the Construction State: The Postwar Revival of the Cement Industry in Japan .....	M. William Steele
Documenting Cultural Landscapes of Mineral Extraction and Developmental Transformation in North Korea .....	Robert Winstanley-Chesters
食に見るキリシタンの他者性：葡萄酒と牛肉をめぐる .....	高崎 恵
資料紹介	
ディッフェンドルファー記念館に関する資料について .....	岸 佑
書評	
新たな「典型」の誕生：高山大毅『近世日本の「礼楽」と「修辞」 荻生徂徠以後の 「接人」の制度構想』、東京大学出版会、2016年 .....	濱野靖一郎
研究ノート	
大槻平泉の『大学』解釈——『大学語脉解』写本の比較検討—— .....	阿曾 歩
アジア文化研究所活動報告	
執筆者紹介	

## 6. 長清子アジア研究学奨励賞 (Friends of ICU 指定寄付)

- 2017年4月：荒木駿「ムサカリ絵馬」と死者供養の人類学的研究：頼る死者と贈る聖者の民族誌」アーツ・サイエンス学科人類学メジャー  
野村綾子「遺骨箱には何が入っていたか——アジア・太平洋戦争における戦死者遺骨の扱い」アーツ・サイエンス学科歴史学メジャー

## 7. 人事動向

### 1. 所長

- 2017.3 高澤紀恵教授退任  
2017.4 菊池秀明教授就任

### 2. 顧問

- 2017.4 原 喜美、飛田良文、稲垣滋子、森本光生、中村妙子就任

### 3. 研究員 (無給)

- 2017.4 岸 佑 (ICU、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)

### 4. 助手

- 2017.3 宮沢恵理子退職  
2017.4 郷戸夏子就任  
2017.9 柴田真希都退職  
2017.9 山本妙子就任

## 8. 構成員 (2017年12月31日現在・ABC順)

### 1. 所長

菊池秀明 (歴史学、教授)

### 2. 所員

- 有元 健 (メディア・コミュニケーションと文化、准教授)  
Christopher Bondy (社会学・人類学、准教授)  
Walter Dawson (比較教育学、准教授)  
江田早苗 (言語学、客員准教授)  
Robert Eskildsen (近代日本史、上級准教授)  
Matthew A. Gillan (音楽、上級准教授)  
黄 仁相 (経済学・経営学・開発研究、上級准教授)  
池田理知子 (メディア・コミュニケーションと文化・日本研究、教授)  
生駒夏美 (文学、上級准教授)  
加藤恵津子 (人類学、上級准教授)  
高澤紀恵 (歴史学、教授)  
小島康敬 (歴史学、特任教授)

- Tzvetana Ilieva Kristeva (文学、教授)  
 Mark W. Langager (比較教育、上級准教授)  
 John C. Maher (メディア・コミュニケーションと文化、教授)  
 Shaun K. Malarney (人類学、教授)  
 Heather A. Montgomery (経済学・経営学、上級准教授)  
 森本美恵 (文化人類学、准教授)  
 森本あんり (宗教学、教授)  
 那須 敬 (歴史学、上級准教授)  
 Csaba Olah (歴史学、准教授)  
 尾崎 (渡邊) 久美子 (言語教育、講師 (課程准教授))  
 佐藤 豊 (言語教育、教授)  
 Giogiandrea Shani (国際関係学・政治学、上級准教授)  
 高澤紀恵 (歴史学、教授)  
 田仲康博 (メディア・コミュニケーションと文化、上級准教授)  
 Wilhelm M. Vosse (平和研究・政治学・国際関係学、教授)  
 Richard L. Wilson (美術・考古学、特任教授)  
 矢内賢二 (日本文学、准教授)
3. 顧問 長(武田)清子、葛西 實、原 喜美、飛田良文、稲垣滋子、源 了圓、森本光生、  
 M. William Steele、中村妙子
4. 研究員
- 古川沙弥香 (ICU、江戸文化史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 濱野靖一郎 (日本学術振興会特別研究員、政治学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 早川朝子 (東都医療大学、ドイツ近世史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 井堂有子 (東京大学大学院、中東史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 稲垣亜紀子 (ICU、文化交流史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 姜 海守 (韓国啓明大学校、日韓思想史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 岸 佑 (ICU、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 北嶋 裕 (ICU、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 李 正美 (明治学院大学、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 李 迎紅 (桜美林大学、中国文学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 林 美茂 (中国人民大学哲学院、ギリシャ哲学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 眞嶋亜有 (明治大学、近代日本社会文化史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 松中完二 (久留米工業大学、言語学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 三野和恵 (ICU、台湾キリスト教史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 森 葉月 (ザグレブ大学、日本思想史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 仲條大亮 (ICU、音楽学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 西田昌之 (チェンマイ大学、人類学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 小原美夏 (ラフバラ大学、政治学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 岡本佳子 (ICU、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 大野ロベルト (日本社会事業大学、日本文学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 大岡響子 (東京大学大学院、文化人類学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 尾辻恵美 (シドニー工科大学、社会言語学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 Vivek Paul Pinto (ICU、アジア史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 Kenneth R. Robinson (自然科学研究機構核融合科学研究所、日韓関係史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 坂元ひろ子 (一橋大学、近現代中国思想史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 菅原未宇 (東海大学、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 鈴木孝子 (大妻女子大学、近代日本思想史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 高崎 恵 (ICU、文化人類学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 竹下和亮 (ICU、フランス近代史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 谷村玲子 (法政大学、日本文化史・日本思想史) (2017.4.1-2018.3.31)  
 宇野彩子 (ICU、歴史学) (2017.4.1-2018.3.31)  
 吉村武典 (大東文化大学、中世アラブ・イスラーム史) 2015.4.1-2016.3.31  
 吉岡史朗 (New Castle University、近現代日本史) (2017.4.1-2018.3.31)

- 戦 海燕 (ICU、文学) (2017.4.1-2018.3.31)
5. 研究助手 (非常勤)
- 鄭 載勲 (歴史学)
  - 岸 佑 (歴史学)
  - 郷戸夏子 (歴史学)
  - 山本妙子 (歴史学・フランス近世史)
  - 山川志典 (民俗学・文化遺産学)

## Activities of the Institute of Asian Cultural Studies January 2017–December 2017

### 1. Open Lecture

1. “Politics and Protest 1840s–1880s: Creating the People’s Voice,” M. William Steele (Prof. Emertus, ICU), April, 20, 2017, co-sponsored by ICU course “Language, Media, Politics.”

### 2. Asian Forum

1. “The way of life and architecture in Vories and Raymond,” Kabashima Eiichiro, (Aoyama Gakuin University), February 7, 2017.
2. “History of Urban Planning and Development in Middle East,” Maysoun Sawaan, (Architect and urban planner), February 24, 2017.
3. “EBINA Danjo and the Issue of Yasukuni Shrine,” Yoshinare Akiko, (Professor Emerita, Keisen University, ICU Graduate (1966), Div. of Social Science), May 9, 2017.
4. “A Challenge of Traditional Asian Medicine The World of “Kotei Daikei (The Yellow Emperor’s Classic of Medicine)”,” Matsuda Hirokimi, (Japan Traditional Acupuncture and Moxibustion Society, ICU Graduate (1969), Div. of Social Science), June 16, 2017.
5. “That I Had Learnt at ICU and That Thai People Taught Me,” Asai, Shigeo, (Agricultural teacher in Thailand, ICU Graduate (1966), Div. of Social Science), October 3, 2017.
6. “My encounter with Professor Hachiro Yuasal,” Ando, Hirofumi, (ex-UNFPA, ICU Graduate (1961), Div. of Social Science), December 19, 2017.

### 3. Symposia

1. JSPS-CNRS “Statuts et marges dans les sociétés d’ordres France et Japon, 16<sup>e</sup>–19<sup>e</sup> siècles” vendredi 24, samedi 25 et dimanche 26 novembre 2017, Administration Building, salle 206,

24 novembre: colloque, 1<sup>ère</sup> journée.

Présidence: Takazawa Norié (ICU), Guillaume Carré (Maison Franco-Japonaise/CNRS/EHESS)

Traducteur: Takeshita Kazuaki (ICU), Brendan Le Roux (Université Teikyô), Yannick Bardy (Université Lille 3)

Présentation des problématiques: Takazawa Norié, Guillaume Carré

#### Première session: La société d’ordres, entre normes et réalité

1<sup>ère</sup> communication: Elie Haddad (CNRS)

“Statut nobiliaire, « maisons » et seigneuries (XVI<sup>e</sup>–XVIII<sup>e</sup> siècle)”

2<sup>e</sup> communication: Makihara Shigeyuki (Université de Tôkyô)

“Maison et statut social chez les « vassaux ordinaires du *shôgun* » (*bakushin*)”

Discutant: Sasaki Makoto (Université Komazawa)

#### Seconde session: Partages patrimoniaux et héritages féminins

1<sup>ère</sup> communication: Fanny Cosandey (EHESS)

“Statut d’épouse, statut d’héritière: les femmes et le patrimoine royal”

2<sup>e</sup> communication: Yoshida Yuriko (Université de Tôkyô des études étrangères)

“Les femmes des maisons guerrières et leurs parts patrimoniales”

Discutant: Tsukada Takashi (Université municipale d’Ôsaka)

25 novembre colloque, 2<sup>e</sup> journée.

#### Troisième session: Savoirs et société d’ordres

1<sup>ère</sup> communication: Annick Horiuchi (Université Paris 7 Diderot)

“Tirailé par des intérêts contraires: le statut des interprètes de hollandais (à Nagasaki)”

2<sup>e</sup> communication: Seriu Naoko (Université de Tôkyô des études étrangères)

“Les lumières et la société militaire de la guerre de sept ans”

- Discutant: Ono Shô (Institut d'historigraphie de l'Université de Tôkyô)
- Quatrième session: Ecrire dans une société d'ordres
- 1<sup>ère</sup> communication: Dinah Ribard (EHESS)  
 “L'écriture rare: présences de l'écrit et statuts sociaux au village dans la France de l'époque moderne”
- 2<sup>e</sup> communication: Gotô Masatoshi (Université Rikkyô)  
 “La preuve par l'homme ou par l'écrit? Infra-judiciaire et sentences dans les disputes sur les communs de montagne”
- Discutant: Yoshida Nobuyuki (Université de Tôkyô)
- Conclusion générale: Morishita Tôru (Université de Yamaguchi), François-Joseph Ruggiu (Université Paris 4 Sorbonne)
- Discussion
- 26 Novembre: Session jeunes chercheurs
- Présidence: Matsumoto Reiko (Université Hitotsubashi), Jonathan Porter (Université de Tôkyô des études étrangères)
- Exposés de travaux en histoire du Japon et de France par de jeunes chercheurs (en anglais, sans traduction)
- Participants:
- Mizukami Takane (Université de Tôkyô): “Histoire de la marine et de vassaux shogounaux à la fin du shogounat et à l'ère Meiji”
- Fukumoto Keisuke (Université de Tôkyô): “Histoire financière du fief de Satsuma”
- Wu Weihua (Université municipale d'Ôsaka): “Structure de l'administration des quartiers bourgeois d'Osaka à l'époque prémoderne—le cas des auberges officielles”
- Aso Ayumi (ICU): “Histoire de la pensée à l'époque d'Edo”
- Kuwako Ryo (Université de Tôkyô): “Histoire de France à l'époque des guerres de religion”
- Tanita Toshifumi (Université de Kyôto): “La formation de l'aristocrate chez Louis Turquet de Mayerne”
2. Learning from the lessons history teachers us: Historical Research on how 21<sup>st</sup> century Japan can aim for coexistence with Asia.”
- Saturday, December 9, 2017, Administration Building 206, ICU.
- Opening Speech: Okada Shinichi (Executive Vice President, JFE Holdings, Inc)
- Research Presentation
- Aoyama Harutoshi, (Aoyama University): “The *Shuntian-Shibao* (a Japanese-operated Chinese Newspaper) and Conflicting Nationalistic Discourse in Modern East Asia”
- Katayama Tsuyoshi, (Osaka University): “Spatial and temporal reconstruction of the air raids on Nanjing precedent to the Nanjing Incident in December 1937”
- Kawaguchi Yuichiro, (Tohoku University): “Chinese Family in Transition: Change and Continuity in Modern and Contemporary China”
- Sugiyama Haruhiko, (The University of Tokyo): “The Qing imperial rule over nations and the Eight Banner system”
- Masaki Katsuhiko, (Konan University): “A Historical Analysis of Bhutan' s Gross National Happiness' (GNH)”
- Manabe Yuko, (The University of Tokyo): “The World of Tomiyama Taeko's Life and Art: From a Post-Cplonial Prespective”
- Mirikawa Tomoko, (The University of Tokyo) “A pagan and Religious Social change in the Modern Western Asia Society”
- Discussion 「未来へ向けたアジアとの共生に歴史の智慧をどう活かすべきか？」
- Closing Speech: Umemura Hiroshi (Emeritus professor, Chuo University. Chairman of Judgement Board of Asian History Research Aid, JFE 21st century Foundation)

#### 4. Others

1. Movie Watching “Girl of the Sea” & Talk Event, February 10, 2017, Honkan-315.
2. Special Open Lecture “The World of Traditional Japanese Culture: Stage Design of

*Kabuki*” February 13, 2017, Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium, co-sponsored by ICC.

3. ICU Architectural Tour, March 4, 2017, co-sponsored by Access Point: Architecture-tokyo.
4. Special Open Lecture “The World of Traditional Japanese Culture: *Noh*,” May 11, 2017, Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium, co-sponsored by ICC.
5. Movie Watching “Dumb Type « S/N »” & Talk Event, May 27, 2017, Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium
6. Special Open Lecture “The World of Traditional Japanese Culture: *Gidayu-bushi*,” June 1, 2017, Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium, co-sponsored by ICC.
7. Special Open Lecture “The World of Traditional Japanese Culture: *Kabuki*,” June 15, 2017, Diffendorfer Memorial Hall East Wing Auditorium, co-sponsored by ICC.

## 5. Publications

1. *Asian Cultural Studies*, Vol. 43 (March 30, 2017)

### Research Articles

The Taiping Heavenly Kingdom and Battles carried out by the Xiang Army in Yuenzhou in Hunan and Wuchang and Tianjiazhen in Hubei

..... Kikuchi Hideaki

The Intellectual Foundation of Yanagi Sōetsu’s View of Korea .... Kojima Yasunori

The Discourse of “Morality-Righteousness” and the Formation of

National Identity in Colonial Korea ..... Kan Hae-soo

Taiwanese Striving for Church Autonomy: Focusing on the Missionary Writings of Liau Tit (1889–1975) .....

Mino Kazue

Constructing the Construction State: The Postwar Revival of the Cement

Industry in Japan .....

M. William Steele

Documenting Cultural Landscapes of Mineral Extraction and Developmental

Transformation in North Korea .....

Robert Winstanley-Chesters

Wine and Meat: Eating and the Construction of Otherness among

Hidden Christians .....

Takasaki Megumi

### Historical Document

Documents Relating to the Construction of Diffendorfer Memorial Hall

held in the ICU University Archives .....

Kishi Yu

### Book Review

Reading Takayama Daiki’s *Kinsei Nihon no “reigaku” to “shūji”*: *Ogyū Sorai igo no*

*“setsujin” no seido kōsō* (Rites and Rhetoric after Sorai: An Intellectual History

of Tokugawa Japan) .....

Hamano Seiichiro

### Research Note

Ōtsuki Heisen’s Interpretation of the Great Learning: A Comparative Study of the

“Daigaku Gomyaku-kai” Manuscript .....

Aso Ayumi

Activities of the Institute of Asian Cultural Studies (January 2016–December 2016)

List of Contributors

## 6. Kiyoko Chō Academic Award in Asian Studies (Designated through Friends of ICU)

- April 2017 Araki Shun, An Anthropological Study of “Mukasari-Ema” and Memorial Service: Reciprocity between the Deceased and the Alive.  
Nomura Ayako, What Was in the Bone Box?: Treatments of Remains of the War Dead in the Asia-Pacific War.

## 7. Personnel

1. Director

March 2017 Takazawa Norie left the Institute of Director.

April 2017 Kikuchi Hideaki (Professor, History) was appointed as Director



of the Institute.

2. Advisor  
April 2017 Hara Kimi, Hida Yoshifumi, Inagaki Shigeko, Morimoto Mitsuo, Nakamura Taeko
3. Research Fellows (non-salaried)  
April 2017 Kishi Yu (ICU, History) (2017.4.1–2018.3.31)  
July 2017 Schley, Harrison (Univ. of Penn, Art History) (2017.4.1–2018.3.31)
4. Research Assistant  
March 2017 Miyazawa Eriko left the Institute.  
April 2017 Godo Natsuko joined the Institute.  
September 2017 Shibata Makito left the Institute.  
September 2017 Yamamoto Taeko joined the Institute.

## 8. Members of the Institute, as of December 31, 2017 (Alphabetical Order)

1. Director:  
Kikuchi Hideaki (Professor of History)
2. Institute Members:  
Arimoto Takeshi (Associate Professor of Media, Communication and Culture)  
Christopher Bondy (Associate Professor of Sociology and Anthropology)  
Walter Dawson (Associate Professor of Comparative Education)  
Eda Sanae (Visiting Associate Professor of Linguistics)  
Robert Eskildsen (Senior Associate Professor of History)  
Matthew A. Gillan (Senior Associate Professor of Musicology)  
Hwang In-Sang (Senior Associate Professor of Economics/Business/Development Studies)  
Ikeda Richiko (Professor of Media, Communication and Culture/Japan Studies)  
Ikoma Natsumi (Senior Associate Professor of English Literature)  
Katō Etsuko (Senior Associate Professor of Anthropology)  
Kikuchi Hideaki (Professor of History)  
Kojima Yasunori (Professor by Special Appointment, History)  
Tzvetana Ilieva Kristeva (Professor of Japanese Literature)  
Mark W. Langager (Senior Associate Professor of Comparative Education/Education, Media and Society)  
John C. Maher (Professor of Media, Communication and Culture)  
Shaun K. Malarney (Professor of Anthropology)  
Heather A. Montgomery (Senior Associate Professor of Economics/Business)  
Moriki Yoshie (Associate Professor of Cultural Anthropology)  
Morimoto Anri (Professor of Philosophy and Religion)  
Nasu Kei (Professor of History)  
Csaba Olah (Professor of History)  
Osaki (Watanabe) Kumiko (Lecturer of Language Education)  
Satō Yutaka (Professor of Language Education)  
Giogiandrea Shani (Senior Associate Professor of International Relations/Politics)  
Tanaka Yasuhiro (Senior Associate Professor of Media, Communication and Culture)  
Wilhelm M. Vosse (Professor of Peace Studies/International Relations/Politics)  
Richard L. Wilson (Professor by Special Appointment, Art and Archaeology)  
Yanai Kenji (Associate Professor of Japanese Literature)
3. Advisors:  
Chō Takeda Kiyoko, Hara Kimi, Hida Yoshifumi, Inagaki Shigeko, Kasai Minoru, Minamoto Ryōen, M. William Steel, Morimoto Mitsuo, Nakamura Taeko
4. Research Fellows:  
Furukawa Sayaka (ICU, Japanese Cultural History) (2017.4.1–2018.3.31)

- Hamano Seiichirō (Japan Society for the Promotion of Science, Politics) (2017.4.1–2018.3.31)
- Hayakawa Asako (Tohto College of Health Sciences, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Idō Yūko (ICU, History of Near East) (2017.4.1–2018.3.31)
- Inagaki Akiko (ICU, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Kan Hae-soo (Keimyung University, The Institute for International Studies, Japan Studies) (2017.4.1–2018.3.31)
- Kishi Yu (Modern History in Japan) (2017.4.1–2018.3.31)
- Kitajima Yutaka (ICU, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Lee Jeong-mi (Meiji Gakuin University, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Li Ying-hong (J. F. Oberlin University, Chinese Literature) (2017.4.1–2018.3.31)
- Lin Mei-mao (School of Philosophy, Renmin University of China, Philosophy) (2017.4.1–2018.3.31)
- Majima Ayu (Meiji University, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Matsunaka Kanji (Kurume Institute of Technology, Linguistics) (2017.4.1–2018.3.31)
- Mino Kozue (ICU, History of Christianity in Taiwan) (2017.4.1–2018.3.31)
- Mori Hazuki (University of Zagreb, Japanese Intellectual History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Nakajo Daisuke (Music) (2017.4.1–2018.3.31)
- Nishida Masayuki (Chiang Mai University, Anthropology) (2017.4.1–2018.3.31)
- Obara Mika (Loughborough University, Politics) (2017.4.1–2018.3.31)
- Okamoto Yoshiko (ICU, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Ōno Robert (Japan College of Social Work, Japanese Literature) (2017.4.1–2018.3.31)
- Ooka Kyoko (Graduate School of the University of Tokyo, Cultural Anthropology) (2017.4.1–2018.3.31)
- Otsuji Emi (University of Technology, Sydney, Sociological Linguistics) (2017.4.1–2018.3.31)
- Vivek Paul Pinto (ICU, Asian History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Kenneth R. Robinson (National Institute for Fusion Science, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Sakamoto Hiroko (Graduate School of Social Sciences, Hitotsubashi University, History of Modern Chinese Thought) (2017.4.1–2018.3.31)
- Sugawara Miu (History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Suzuki Takako (Ōtsuma Women's University, Intellectual History of Japan) (2017.4.1–2018.3.31)
- Takasaki Megumi (ICU, Cultural Anthropology) (2017.4.1–2018.3.31)
- Takeshita Kazuaki (ICU, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Tanimura Reiko (Hosei University, History of Modern Japan) (2017.4.1–2018.3.31)
- Uno Ayako (ICU, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Yoshimura, Takenori (Waseda University, Islamic Area History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Yoshioka, Shiro (New Castle University, History) (2017.4.1–2018.3.31)
- Zhan, Hai-yan (ICU, Literature) (2017.4.1–2018.3.31)
5. Research Assistant:
- Jung Jae-hoon (History)
  - Kishi Yu (History)
  - Godo Natsuko (History)
  - Yamamoto Taeko (History)
  - Yamakawa Yukinori (Cultural Heritage Studies)